

令和7年第12回笠間市教育委員会定例会議事録

- 1 招集日時 令和7年12月23日（火） 午後2時00分開議
- 2 招集場所 笠間市役所教育棟 教育委員会室
- 3 議事録署名人 廣原幸子
- 4 教育長及び出席委員
教育長
教育委員 4名
事務局 10名
- 5 傍聴人 なし
- 6 提出された議題（議事） 以下のとおり
- 7 会議の概要
 - (1) 開会
小沼教育長 午後2時00分開会を宣す。
 - (2) 議事録署名人の指名
小沼教育長 廣原委員を指名する。
 - (3) 教育長の報告
小沼教育長 別紙により教育長事務報告をする。

小沼教育長 教育長の事務報告が終わりました。委員の意見を求めます。

各委員 (特になしの声)

小沼教育長 それでは、教育長の報告については、以上のとおりとします。
 - (4) 議事
小沼教育長 それでは、議事に入ります。本日の議事「議案第20号」については、人事案件となりますので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項の規定に基づき、審議を非公開としたいと思いますがいかがでしょうか。

各委員 (異議なしの声)

小沼教育長 それでは、異議なしと認め、「議案第20号」の案件を非公開といたします。

小沼教育長 それでは、「報告第20号 専決処分の承認を求めることについて」事務局より説明を求めます。

事務局 5ページをご覧ください。「報告第20号 令和7年第4回笠間市議会定例会提出議案に対する意見の聴取について」の専決処分の承認を求めることについてご説明します。本案は、地方教育行政の組織および運営に関する法律第29条の規定により、教育委員会の意見聴取を求められましたが、委員会を招集する時間的余裕がないので、専決処分を行ったものです。10ページをご覧ください。「議案第103号 令和7年度笠間市一般会計補正予算(第6号)」です。11ページをご覧ください。本予算は、国の重点支援地方交付金を活用し、物価高騰の影響を受けている子育て世代保護者の、経済的負担の軽減を図るため、笠間市立の小学校、中学校、義務教育学校に在籍する生徒1人につき、給食費3ヶ月相当額として1万5千円を給付するものです。歳出です。9款 教育費、6項 保健体育費、3目 給食センター費、11節 役務費71万1千円は、学校給食費無償化給付金の振込手数料です。19節 扶助費6千55万5千円は、学校給食費無償化給付金で、すでに無償化となっています、第3子給食費無償化事業および要保護・準要保護の該当者を除く、見込み数4037名に対し給付するための費用です。説明は以上です。

小沼教育長 ただいま事務局より説明がありましたが、「専決処分の承認を求めることについて」は、別紙のとおり上程されています。これより質疑に入りますが、何かご質問等はございますか。

各委員 (特になしの声)

小沼教育長 それでは採決に入りますが、原案のとおり承認することに異議ございませんでしょうか。

各委員 (異議なしの声)

小沼教育長 異議なしと認め、「報告第20号 専決処分の承認を求めることについて」は、原案のとおり承認いたします。

小沼教育長 続きまして、先ほど同意いただきました非公開案件の審議をいたします。

【議案第20号】 非公開

小沼教育長 それでは、非公開の案件が終了しましたので、会議の非公開を解除いたします。

小沼教育長 以上で全ての議事が終了いたしました。

(5) その他

小沼教育長 続きまして、その他の事項に入ります。それでは、一人ずつ雑感を共有していただきたいと思います。まずは吉崎委員からお願いします。

吉崎委員 11月28日に、岡山コンベンションセンターで開催された「市町村教育委員会研究協議会」に参加しました。2つの研究分科会①「公立小・中学校の適正規模・適正配置について」、②「特別支援教育（インクルーシブ教育）について」に出席し、他の市の教育長や教育委員の皆様と有意義な情報交換をしました。どの市でも、児童生徒数の減少に伴う、小中学校存続の問題を抱えており、その問題は地域の衰退につながるということです。その中で笠間市が、市役所全体で検討していること、特に「子育て世代のグループ」が、「管理者グループ」とは別に協議していることが、他の市の委員から高く評価されました。次に、特別支援を必要とする児童生徒数が増加していることは、笠間市ばかりではなく、他の市でも同様でした。そのような状況の中で、笠間市が保健・福祉・教育の機能を一本化した「笠間市こども育成支援センター」を開所したことが、他の市の委員から大いに注目されました。関西のある市の教育長は、笠間市を訪問して、その施設を見学したいと言っていました。特に評価されたのは、そのセンターに「特別支援連携コーディネーター」が2名配置され、定期的に市内の学校を巡回していることでした。このようにとても有意義な協議会でした。資料等を準備してくれた、笠間市教育委員会学務課の皆様には感謝します。以上です。

小沼教育長 続いて、井上委員お願いします。

井上委員 間もなく冬休みに入りますが、自主学習の課題が夏休みにはなかったのですが、今回の冬休みには課題が出るということで、ど

のような経緯でまた出るようになったのか教えて下さい。子どもは課題がないほうが喜ぶますが、親としては不安で、課題があったほうがいいという声が私にも聞こえてきますので、今後の方向性がどうなっていくのか聞きたいです。

事務局 今回の冬休みの課題については、1月15、16日に県の学力テストがあるため、それに向けての復習を兼ねた宿題や、そのほか出しているところもあります。また、宿題だけではなく、正月などもあるので、家の手伝いをするなど家族との過ごし方も併せて話しているところです。

井上委員 親としては何もないというのはやはり心配で、探究学習とか、先生方の働き方改革も重要なのですが、休暇中の課題の出し方については、少しずつ変えていってもらえたらいいのかと思います。

小沼教育長 宿題の在り方については、指導室のほうで、校長会と連携しながら協議してもらえればと思います。

小沼教育長 続いて、廣原委員お願いします。

廣原委員 宿題の話ですが、3日くらいで終わらせてしまう子、最後までかかってやる子と、どちらがいいかはわかりませんが、その子どものタイプによって違うので、宿題の量は、子どもにはあまり違いはないのかと思いました。

井上委員 結局は子どものやる気と、家庭の教育への取り組み方になってくるのでしょう。親の対応次第なのでしょうが、やはりちょっと性急な気がして、もう少しゆっくりと方向性を変えていくのがいいのではないかと思います。

廣原委員 話は変わりますが、私が現職の時には、笠間市は動きが早くていいと、他の市町村の校長先生たちからよく言ってもらいました。例えば、コロナの時のタブレットの配布や、早くから学級活動をオンラインで行ってみるとか、学校へのサポートも早かったと思います。そこで勤務できたことは、大変ありがたかったと思います。今年1月から、教育委員となって務めてきましたが、教育委員会の各部署・各担当の方々が、皆それぞれに限られた予算の中で、様々な取り組みをされていて、私も1年間やってきて何ができたかということもあるのですが、来年も微力ながら皆さんと一緒にやっていきたいと思っています。よろしくお願いします。

小沼教育長 最後に、鳥羽田委員お願いします。

鳥羽田委員 吉崎委員と同じく、岡山コンベンションセンターで開催された「市町村教育委員会研究協議会」に参加しました。文部科学省から、働き方改革の目的というのは、子どもたちのよりよい教育のためであるという話が改めてありました。あと、働き方改革の改善に対する効果実感が高い事業について話があり、ベストスリーは、①保護者からの出欠早退遅刻等の連絡、②保護者への調査・アンケート等と③保護者から学校への提出資料をそれぞれWEBで行うということです。笠間市がどこまでやっているかわからないですが、参考にしてもらえればと思います。また、私も「公立小・中学校の適正規模・適正配置について」、「特別支援教育（インクルーシブ教育）について」の分科会に参加しました。教育委員になって8年目になりますが、「特別支援教育」がこの研究協議会で議題に上がったのは初めてです。特別支援教育について、皆さんに知っていただく機会になって、とてもよかったですと思いました。分科会の中では、いろいろ疑問が上がりました。結局、私がインクルーシブ教育について説明する形になってしまいましたが、皆さんに知ってもらえてよかったですと思いました。それから「公立小・中学校の適正規模・適正配置について」は、やはり全国同じような悩みを抱えており、若い保護者の方は適正規模適正配置に対して理解を示してくれるが、年配の方には受け入れがたいことが多いということが話されました。適正規模適正配置は、子どもたちの学びの環境の改善と、地域の将来構想という視点が大切ということで、それぞれの自治体が主体的に取り組んでほしいという話がありました。いろいろな委員の皆さんと話すことができ、意義ある研修会に参加でき、大変良かったと思っています。

小沼教育長 ありがとうございます。皆さんから出た意見については、指導室で話し合いを持ちたいと思います。

小沼教育長 ほかにございますか。

各委員 (特になしの声)

(6) 閉会

小沼教育長 午後2時22分閉会を宣す。

8 議決事項

- | | | |
|----------|----------------------|----|
| 報告第 20 号 | 専決処分の承認を求めることについて | 承認 |
| 議案第 20 号 | 笠間市いじめ調査委員会委員の委嘱について | 可決 |